

決算のご報告（第1四半期） 連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

	第58期 第1四半期 2011年6月30日	第57期 2011年3月31日
資産の部		
流動資産	76,255	77,942
固定資産	47,708	44,008
資産合計	123,964	121,951
負債の部		
流動負債	32,218	33,593
固定負債	15,230	15,206
負債合計	47,449	48,800
純資産の部		
株主資本	79,283	75,928
その他	△ 2,768	△ 2,777
純資産合計	76,514	73,150
負債及び純資産合計	123,964	121,951

四半期連結損益計算書

	第58期 第1四半期 2011年4月1日～2011年6月30日	第57期 第1四半期 2010年4月1日～2010年6月30日
売上高	35,171	32,018
売上原価	24,897	23,907
売上総利益	10,274	8,110
販売費及び一般管理費	7,357	7,296
営業利益	2,916	814
営業外収益	255	303
営業外費用	58	48
経常利益	3,112	1,069
特別利益	—	0
特別損失	136	2,713
税金等調整前四半期純利益	2,975	△ 1,643
四半期純利益	2,518	△ 2,472

固定資産について

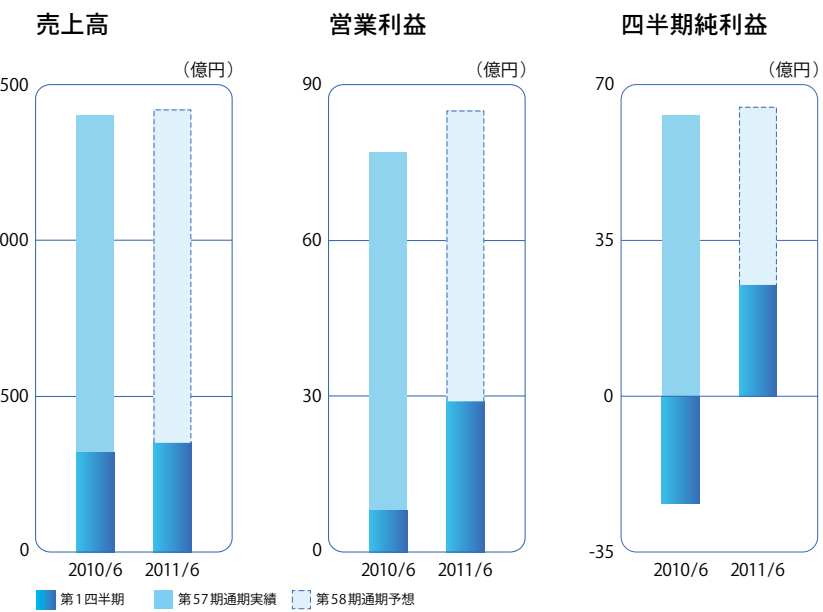
・2011年5月26日、ドワンゴとの資本提携契約の締結に基づき、第三者割当によりドワンゴ株式16,800株（3,017百万円に相当）を取得するなど、投資有価証券が3,128百万円の増加。

営業利益増について

・書籍関連、ネットデジタル関連の好調により、売上高は前年同期比3,153百万円の増加。書籍関連は文庫・ライトノベル・コミックスなど全てのジャンルにおいて販売が好調だったため前年同期比3,782百万円の売上増、ネットデジタル関連はゲームソフト販売とWeb通信販売の好調により前年同期比1,219百万円の売上増。
・構造改革・事業再編によるコスト削減効果などにより、売上原価率を3.9%（当四半期70.8%、前年同期74.7%）、販管費率を1.9%（当四半期20.9%、前年同期22.8%）それぞれ削減。

四半期純利益増について

・前年同期に投資有価証券評価損2,267百万円の計上があったこと。
・当期より連結納税制度を導入し、税負担が軽減（当四半期421百万円、前年同期800百万円）。



角川通信

http://www.kadokawa-hd.co.jp/
2011 秋号 VOL.

27



2011年5月25日発売の『涼宮ハルヒの驚愕』限定版(前後巻セット)は、ライトノベル史上最多初版部数となる51.3万部(前後巻計102.6万部)を達成！



角川グループホールディングス

©2006 谷川 潤・いとうのいぢ / S.O.S 国 美水かがみ / らっさーいばうたいす ©Mari Yamazaki/ENTERBRAIN, INC.
©2009-2011 Spb, Inc. / Nitroplus ©角川書店



『涼宮ハルヒの驚愕』は、2007年4月の『涼宮ハルヒの分裂』以来4年ぶりの本編続編の発売にもかかわらず、ライトノベルの初版新記録を樹立するほどの大ヒットを記録しました。涼宮ハルヒシリーズは2003年6月『涼宮ハルヒの憂鬱』に始まり、2006年にテレビアニメ化され大変な人気を集め、その後様々なメディアに展開され、角川グループを代表する人気コンテンツとなりました。

書籍販売は全般的に好調でしたが、代表的な作品として文庫では『図書館戦争』シリーズ、コミックでは『テルマエ・ロマエ』シリーズ、一般書では『9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方』といったビジネス書がそれぞれ人気を集めました。

第1四半期の
主なヒット作品

▼単行本

- 9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方
- 県庁おもてなし課
- ザ・パワ

▼文庫

- 図書館戦争シリーズ
- GOSICKシリーズ

▼ライトノベル

- 涼宮ハルヒの驚愕
- 俺の妹がこんなに可愛いわけがない®
- バカとテストと召喚獣 9.5

▼DVD/BD

- らき☆すた Blu-ray Complete BOX
- ストライクウィッチーズ Blu-ray BOX

▼コミック

- テルマエ・ロマエIII
- デッドマン・ワンダーランド®

▼ゲーム

- Steins;Gate

会社役員

取締役会長	角 川 歴 彦
代表取締役社長	佐 藤 辰 男
常務取締役	井 上 伸一郎
	関 谷 幸 一
	椎 名 保
取締役	太 田 修
	谷 口 常 雄
	山 口 貴
	高 山 康 明
	松 原 眞 樹
	久 夢 良 木 健
社外取締役	船 津 康 次
	森 泉 知 行
	川 上 量 生
常勤監査役	江 川 武
	水 島 真
社外監査役	池 田 靖
	渡 邊 顯

角川グループホールディングスのホームページはIR・財務情報に加え、皆さまに角川グループの事業内容をより深くご理解いただけるよう、グループ各社の最新情報や話題、事業展開などを掲載しています。ぜひご覧くださいませようお願い申し上げます。

<http://www.kadokawa-hd.co.jp/>

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
定時株主総会の基準日	3月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711（フリーダイヤル）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.kadokawa-hd.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

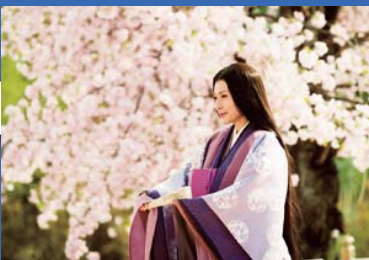
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



プレゼントのお知らせ

今回の読者プレゼントでは、12月10日に公開となる『源氏物語 千年の謎』の映画鑑賞ペアチケットを10名の方にプレゼントします。
ご希望の方は、角川通信のご感想や経営に関するご質問とともに、お名前とご住所をご記入のうえ応募ください。

10名様 Present!



©2011「源氏物語千年の謎」製作委員会

●あて先

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
株式会社角川グループホールディングス
IR・広報室「プレゼント」係

●応募締切り 2011年10月31日(消印有効)

発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、取得した個人情報 は当選者の方に商品を送送するためだけに使用し、他の目的では使用いたしません。

製作の現場から

角川大映撮影所 Gスタジオ完成！

Gスタジオ



それぞれの用途に合わせて建築方法も異なるスタジオと編集棟が一体となった外観。



広さ40.3m×25mの311坪、高さ10.5mの当撮影所最大のスタジオ。形状にも工夫を凝らし、使いやすい空間を実現しました。搬入のために停車中の大型トラックが小さく見えます。



スタジオ屋上部分も撮影スペースとして有効活用。用途に応じて自然光でのブルーバック撮影にも対応できる設備は国内でも珍しいものです。

編集棟



スタジオなどで撮影された映像を最初に編集するエディット室は全部で4つ。シンプルな機材構成でデザイン事務所のような雰囲気ですが、映像素材などは温度・湿度管理を徹底したマシンルームで集中管理されています。



音響スタジオ (MA/ADR)。音楽や効果音の編集に加え、アフレコ収録も行えるスタジオも完備。



ダビング・ステージ。音響などの最終仕上げを行う編集室は、事前の予想とは異なる広々とした空間で、60チャンネル以上ある調整卓も小さく見えます。この空間で実際の上映環境を再現しながら、作品がいよいよ完成に向かいます。

スタジオ正面には2体の大魔神像(素和&慎悠)がお出迎えをしてくれます。



編集は、主に外部のスタジオで行なわれていました。今後は、最新設備の整った新しいスタジオにおいて、映画をはじめとする映像コンテンツの製作を、撮影から編集まで一貫して行なうことが可能となります。

社長メッセージ

経営力とメディアミックスによって達成できた好調な業績

業績好調の主な要因

2012年3月期第1四半期は前年同期比増収かつ大幅増益となりました。業績好調の主な要因として、メディアミックスの好調と企業再編による経営の合理化をあげることができます。メディアミックスの好調はこれまで何度も述べてきましたが、その効果は従来と比較して格段に上がっています。作品に精通した編集者がトータルプロデューサーとしてメディアミックスの企画当初から複数メディアへの展開を指揮することで、タイムリーな作品供給や複合的な販売推進など、効果的・効率的な運営ができるようになったためです。

企業再編による経営の合理化は、売上原価率や販管費率の低減にその成果が表れました。2011年3月期に事業シナジーの向上を意図した企業再編を進めましたが、コスト面でも人件費や販売促進費などの削減が進

んでいます。前年同期比30億円超の増収にもかかわらず、厳しいコストコントロールのもと、売上原価と販売費および一般管理費はほぼ前年同期並みを維持することができました。こうした自助努力が今回の大幅増益に貢献したことはいうまでもありません。

グループ経営のメリット

近年の業績好調の背景には、グループ経営の良さが活かされていることも見逃せません。例えば後発となる児童文庫の開拓にあたり、角川グループが一丸となって参入することを決めました。それが「角川つばさ文庫」で、グループ各社が同一レーベルに作品供給をする初の試みとなりました。グループの出版各社が次々と新刊を投入し、創刊2年にして市場シェア2位となり、現在1位を目指して取り組んでいます。

また学習参考書に本格参入できたことも成

果のひとつです。これは角川書店と中経出版のコラボレーションという形で実現しました。『ケロロ軍曹』『涼宮ハルヒの憂鬱』『らき☆すた』に登場する人気キャラクターを使用するこれまでにない試みで、学習参考書では例を見ない販売部数を記録できました。

さらに合同フェアの成功もその一例です。角川グループの出版各社による垣根を越えた共同展開が増えています。なかでも「角コミ」は夏・冬に開催されるコミックイベントとして広く認知され、コミックの販売増に大きく貢献しています。このようなグループ経営のメリットを活かした取り組みが着実に実績を残し、出版領域の拡大へとつながっています。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援・ご理解をいただきたく、よろしく申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 辰男
Tatsuo Sato

売上高
351億円
+9.8%

営業利益
29億円
+258.0%

グループ経営のメリットその1 キッズ領域の開拓

児童文庫レーベル「角川つばさ文庫」の成功はグループ経営で実った成果のひとつ!!

児童文庫への本格参入にあたり、各社それぞれが独自に作品を出版する従来のやり方ではなく、グループ横断のレーベルを作り、そこに各社が作品を提供することにしました。これまでのベストセラーやノベライズ作品に加え、

オリジナルの新作を各社から数多く供給し、2009年3月3日の創刊からわずか2年にしてシェア2位に至り、現在1位を目指して取り組んでいます。



グループ経営のメリットその2 学習参考書へ新展開



中経出版と角川書店のコラボレーション企画により学習参考書で新展開!!

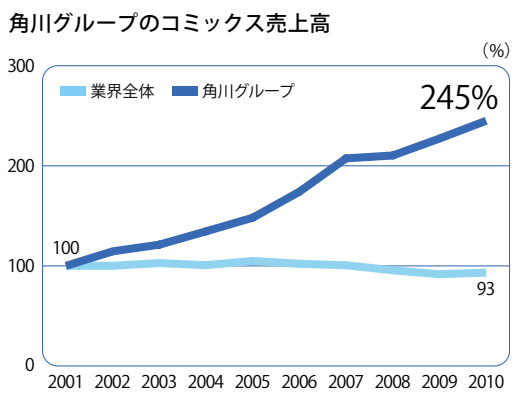
2010年10月『らき☆すた』、2011年4月『涼宮ハルヒ』、2011年5月『ケロロ軍曹』といった角川書店の人気キャラクターが中経出版の学習参考書に続々登場。今回の取り組みは学習参考書としては異例の発行部数となり、今後の展開にも期待ができます。

グループ経営のメリットその3 グループ合同フェア

グループ横断のコミックフェア「角☆コミ2011夏」の展開!!

各社イチオシのキャラクターが一堂に会したポスターでの告知展開や、フェア期間中にご購入いただいた方にはファン垂涎のグッズをプレゼントなどの展開をしています。角川グループの「コミックス」販売は好調を続けており、今期で10年連続売上増を目指しています。

角川書店
アスキー・メディアワークス
エンターブレイン
富士見書房
中経出版



第2四半期以降のTOPICS

書籍▶ジェノサイド

『本の雑誌』2011年上半年ベスト10の第1位に輝くとともに、第145回直木賞にもノミネートされ、今最も注目を集める作品。
▼ストーリー
死んだはずの父親からメールを受け取った創業化学を専攻する大学院生・古賀研人。それ以来、研人は身を危険に晒しながらも、父親の指示に従って彼の私設実験室に辿り着き、ウイ

ルス学者だった父のあとを引き継いで研究を続ける。一方、元米軍特殊部隊出身の傭兵・ジョナサン=イエガーは、難病に冒された息子の治療費を稼ぐため、ある極秘の暗殺チームのリーダーとして内戦状態にあるコンゴのジャングル地帯に潜入する。二人の人生が交錯するとき、驚愕の真実が明らかとなる。

7月スタートのアニメ作品

いつか天魔の黒ウサギ	ダンタリアンの書架	R-15
BLOOD-C	異国迷路のクロウゼ	神様のメモ帳
バカとテストと召喚獣にっ!	ロウきゅーぶ!	魔乳秘剣帖

10月スタートのアニメ作品

Fate/Zero	灼眼のシャナIII	境界線上のホライゾン
C3-シーキューブ	世界一初恋2	マケン姫っ!
ペルソナ4	未来日記	真剣で私に恋しない!!
ましろ色シンフォニー	ラストエグザイル-銀翼のファム-	

映画▶角川原作の映画続々登場!!



©2011「日輪の遺産」製作委員会

日輪の遺産 8月27日全国ロードショー 原作：浅田次郎

▼ストーリー

終戦間際の1945年8月10日。帝国陸軍の真栗少佐は、阿南陸軍大臣ら軍トップから、ある重大な密命を帯びる。「山下将軍が奪取した900億円（現在価値200兆円）ものマッカーサーの財宝を、秘密裡に陸軍工場へ移送し秘匿せよ。勤労動員として選ばれたのは20名の少女たち。任務の終わりが見えたころ、知らずに財宝隠しに加担する少女たちに上層部から下された非情極まる命令。そのとき真栗が取った行動は？少女たちの運命は？復興に信念を貫いた4人の男と20人の少女たちの運命を描く。

夜明けの街で 10月8日全国ロードショー 原作：東野圭吾

▼ストーリー

「不倫をする奴は馬鹿だ」と思っていた男・渡部はある日、会社派遣社員として入ってきた秋葉と、ふとしたきっかけで一夜を共にしてしまう。不倫の恋に溺れていながら、やがて彼女は、自身の過去に起きたある殺人事件について語りだす。渡部は彼女がその関係者だったことを知る。しかしその謎と秋葉の孤独を知った渡部は、より一層彼女との関係に溺れていく。情熱と不安のなかで、男はどこまで女を愛せるのか。この恋の驚愕の結末は？



©2011「夜明けの街で」製作委員会



源氏物語 千年の謎 12月10日全国ロードショー 原作：高山由紀子

▼ストーリー

時の関白・藤原道長に命じられ「源氏物語」を書き始めた紫式部。物語の制作に没頭するうちに彼女は、自らを六条御息所一姫のあまり怨怒となって、光源氏に近づく女性を取り殺してしまう女性に重ね合わせるようになる。そしてついに、道長を深く想うあまり彼女は生霊となってしまう。しかしそんな彼女の前に立ちちはだかったのは、道長の側近・陰陽師安倍晴明だった……。千年以上読み継がれてきた源氏物語にミステリーの要素が加わり、これまでにない全く新しい「源氏物語」が現れる!!

海外▶角川グループが中国初となる日系の月刊コミック誌『天漫』を創刊!!

角川グループ出版事業の中国拠点、広州天間角川動漫有限公司（以下、天間角川）が、日系出版社が手がける月刊コミック雑誌としては中国初となる『天漫』を9月5日創刊しました。『天漫』には、中国の著名漫画スタジオ「北京顔開文化発展（顔開スタジオ）」や「夏天島（サマー・ズー）」などの所属作家が連載を行ないます。

機動戦士ガンダムの最新作『機動

戦士ガンダムUC（ユニコーン）』や『涼宮ハルヒの憂鬱』の中国コミカライズ版に加え、中国で売上1位のオンラインゲーム『仙剑奇侠传5』のコミック版や、中国の有名漫画家・Buddyと同じく著名漫画原作者・鳳息神泪による『初・未ONCE AGAIN』など中国オリジナル作品も多数掲載されています。さらに『新世紀エヴァンゲリオン』の翻訳版コミックスが中国で9月20日発売になる

イベント▶角川ゲームスカンファレンス2011 SUMMER開催!! 世界展開のゲームソフト『ロリポップチェーンソー』

角川ゲームスは8月1日、六本木のニコファレにて、新作発表会「角川ゲームスカンファレンス2011 SUMMER」を開催し、そこでは角川グループの今後一に重ね合わせるようになる。そしてついに、道長を深く想うあまり彼女は生霊となってしまう。しかしそんな彼女の前に立ちちはだかったのは、道長の側近・陰陽師安倍晴明だった……。千年以上読み継がれてきた源氏物語にミステリーの要素が加わり、これまでにない全く新しい「源氏物語」が現れる!!



エンターブレインからは『フォトカノ』『メタルマックス2:リロード』『アスキー・メディアワークスからは『デュララ!! 3 way standoff-alley』。角川書店からは『日常（宇宙人）』がそれぞれ紹介されました。

最後に角川ゲームス初の世界展開を視野に入れたゲームソフト『LOLLIPOP CHAINSAW（ロリポップチェーンソー）』が、開発元であるグラスホッパー・マニファクチュアの須田剛一氏によって紹

介されました。続いて角川ゲームスのグローバルパートナーであるワーナー・ブラザーズ・インタラクティブ・エンタテインメントのDebra Baker氏が挨拶を述べ、ゾンビ映画『ドーン・オブ・ザ・デッド』の脚本を手掛けたジェームズ・ガン氏が、ワーナーの協力により『ロリポップチェーンソー』の脚本を手掛けることも発表されました。また今回の提携により、海外で60カ国以上の地域での発売を目標にしていることが併せて明らかにされました。

名作探訪（第1回）

映画『犬神家の一族』公開（1976） —メディアミックス元年—

今をさかのぼること35年、1976年11月に角川映画の記念すべき第1弾『犬神家の一族』が全国公開されました。名探偵・金田一耕助役の石坂浩二をはじめ、高峰三枝子、島田陽子、あおい輝彦、大滝秀治、三國連太郎らの豪華キャスト。大の横溝正史ファンである名匠・市川崑監督の卓越した映像美とセンスで完成した映画は、配収15億6,000万円を記録し、日本映画界に一大ブームを巻き起こしました。

『犬神家の一族』の公開に併せて企画された「横溝正史フェア」は文庫40点を揃え、1,800万部を超える出版界空前のベストセラーとなりました。こうした映画公開と連動して大々的に文庫のキャンペーンを行なう手法は、当時としては大変珍しく、いつしかメディアミックスと呼ばれ、角川書店はメディアミックスの先駆けと言われるようになりました。

この後も角川映画は、『人間の証明』（1977）『野性の証明』（1978）『戦国自衛隊』（1979）と立て続けにヒット作を送り出しました。また、石坂浩二と市川監督による横溝正史原作映画も『悪魔の手毬唄』（1977）『獄門島』（1977）『女王蜂』（1978）などが製作され、いずれも大きな話題を呼びました。2006年には再びその黄金コンビにより『犬神家の一族』がリメイクされています。

こうして始まったメディアミックスによる作品展開は、今も角川グループで踏襲され、さらにその範囲は小説と映画だけにとどまらず、コミック、アニメ、ゲーム、アプリ、グッズなどジャンルを拡大しながら成長を続けています。



©1976角川映画